高野地区地域福祉活動の広報紙

かわら版「きずな」

平成31年3月25日号
編集＆発行：高野地区
まちづくり協議会
発行人：田尻昭二
第20号

2月24日、『高野地区まちづくり協議会』が発足しました！

昨年度から'まちづくり協議会設立準備会'で検討を重ねてきた『高野地区まちづくり協議会』の設立総会が2月24日(日)高野公民館多目的ホールで、松丸守谷市長をお招きし盛大に行われました。
冒頭、田尻設立準備会会長より挨拶があり「本日を迎えるに当たり、二十数回の議論を重ね設立の運びとなりました。協議会を進めていくに当たり皆さんとチームワークよく楽しく活動をしていくということ、またリスク管理の徹底、コンプライアンスの遵守等もしっかりやっていきたい」と、続いて松丸市長より設立総会開催に当たっての祝辞がありました。

＜松丸市長祝辞＞

これまで多くの会議を重ね、本日設立総会の開催に至ることに敬意を表するとともに感謝申し上げます。守谷市は、現在も人口が増加しているが、これから10数年後には人口のピークを迎え、減少に転じると推計されています。日本全体でみても人口減少が今後進んでいく中で、国は地方分権一括法により中央集権から地方分権を進めており、新しい地方行政・地域の在り方を考えなければならない時期に来ています。

守谷市としては「地域分権」の導入として、「地域主導・住民主導のまちづくり」を推し進める組織として「まちづくり協議会」の設立を各地区にお願いしてきました。市は地域で本当に必要なものを地域の皆さまに考えていただき「地域主導・住民主導のまちづくり」が実現できるように財政支援、人的支援、活動拠点の支援をしていきます。皆さまの活躍を期待しております。

●議長、議事録著名人の選出後、議案審議に入り、全ての議案が承認されました。

・基本理念＝誰もが‘まちづくり’に協力することで絆づくりに努め
人と地域の‘あたたかさ’を感じられる住みよい‘まち’の実現

４つの部会で活動をします

高野まちづくり協議会

役員会

連携
- 自治会・町内会
- 社会福祉協議会

地域福祉部会
＜助け合う、支え合う仕組みがある地域を目指します＞
・時代に適した地域で助け合う・支え合う仕組みづくりを検討・実施する
・多世代が集う場を創出し、誰もが健康で活動・活躍する機会を創る

防災・防犯部会
＜安全・安心に暮らせる地域を目指します＞
・地域全体で連携した防犯活動を実施する
・災害時、子ども・高齢者・障がい者等の救済の仕組みを検討・実施する

絆づくり部会
＜みんなが‘まちづくり’に協力し、絆が生まれる地域を目指します＞
・まちづくり、絆づくりの担い手を育成する
・多世代交流につながる参加型事業を検討・実施する

広報部会
＜広報誌「きずな」を定期発行し、地域の情報共有を図ります＞
・広報誌「きずな」の発行

●役員も選出され、いよいよ「まちづくり協議会」のスタートです。

（役員の皆さん）＊敬称略

会長	田尻　昭二	
副会長	正木　宏幸	
＊（副会長）	会田　光男	（当日欠席）
事務局長	清水　敬	
会計	花田　政男	
書記	木村　光宏	
地域福祉部会長	橋口　榮彦	
防災防犯部会長	木所　信智	
絆づくり部会長	会田　光男	（兼任）
広報部会長	清水　敬	（兼任）
監事	村田　昌	
監事	石澤　成浩	
顧問	寺田　文彦	
顧問	染谷　桂子	
顧問	会田　栄光	

区長、団体代表の方々も来賓としてご参加いただきました